

長瀬町の皆様へ

休日の地域クラブ活動が始まります

中学校の部活動は「学校主体」の活動から、「地域が主体」の活動に変わっていきます

1 地域クラブ活動ってなに？

学校部活動

- ・学校が主体 となって行われる活動
- ・学校の中 で実施
- ・教員 が指導
- ・種目や人数は学校によって異なる



教員

生徒

地域クラブ活動

- ・地域が主体 となって行われる活動
- ・公共施設や、学校など、多様な場所 で実施
- ・地域人材 による指導（教員の兼職兼業も可）
- ・多世代、多種目 な活動



地域の指導者

地域の子どもたち

2 なぜ「地域クラブ活動」に移行するの？

現状と課題

- ①進展する **少子化**
- ②学校の **働き方改革**

人数が集まらない…
やりたい部活がない…

従来の 部活動の実施が困難に



目指す方向性

- 自由で多様な活動の場 を選択できる環境

- ① **地域クラブ活動** に参加
- ②既存のクラブチームで活動
- ③習い事
- ④サークル活動 等

環境整備が必要！

期待される効果

生徒にとって

- ・学校の枠を越えた **多世代の地域住民との交流**による人格形成に貢献！
- ・生徒個々のニーズに応じた **多様な取組**が可能に！

地域にとって

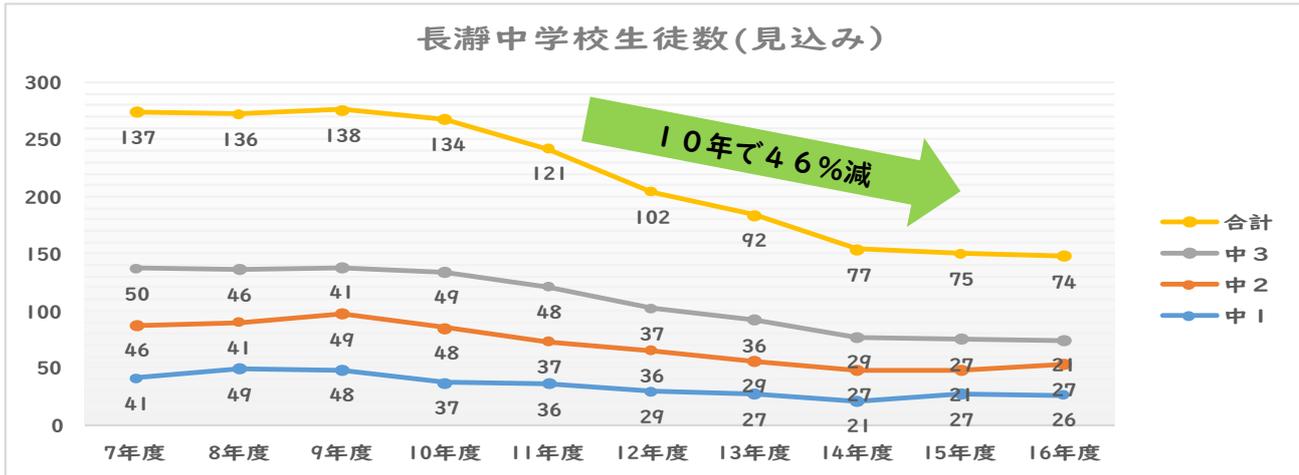
- ・多世代が交流することによる **新たなコミュニティ**の形成！
- ・既存の施設を有効活用した **地域活性化**！

まずは土日から実施！



- 学校部活動から地域クラブ活動へ移行期間の目安として、埼玉県からは「令和10年度末」を目安に、**休日の部活動を地域クラブ活動へ**移行する」という方針が示されました。

3 長瀬町の現状は？



- 生徒数の減少が最も大きな問題です。10年後には生徒数が70名前後となる見込みで、現在の生徒数と比べるとおよそ54%程度まで減ってしまうことが予想されます。^{〔図1〕}
- 生徒数の減少により、多くの部活動が活動に必要な人数を確保できなくなっています。
- 生徒数の減少に伴い教職員数も減少しており、部活動の運営自体も困難になってきています。
- 中学校における部活動の再編と地域クラブ活動の推進は長瀬町でも重要な課題になります。

4 長瀬町ではどのように「地域クラブ活動」をすすめるの？

- 長瀬町では町内スポーツ関係機関との情報共有意見交換をしております
- 休日の部活動を地域クラブ活動へ移行するため、令和10年度までに段階的に地域クラブ活動化を進めていきます。

I 「活動環境整備期間」
【令和6年度～令和7年度】

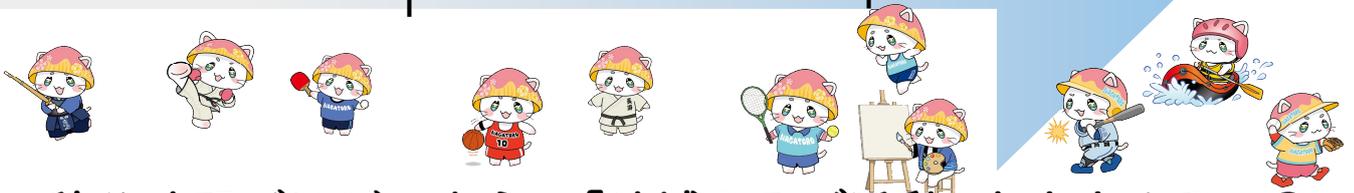
実施可能な活動や
課題について検討

II 「活動環境定着期間」
【令和8年度～令和10年度】

実施可能な活動から
段階的に地域クラブ化

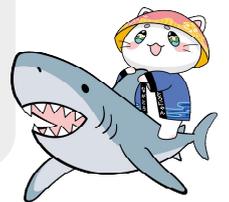
III
【令和11年度～】

可能な限り
部活動を
地域クラブ活動へ!



5 秩父地区ではどのように「地域クラブ活動」をすすめるの？

- 秩父地区全体でも「秩父地区地域クラブ活動推進協議会」が設置されました。
- 1市4町広域による地域クラブ活動の実現を目指しています。
- ① 広域での合同部活動 ② 広域での地域クラブ活動
これらを実施していくために必要なことについて検討・協議していきます。



長瀬町教育委員会

教育委員会 ☎ 66-3113
担当 飯島・野原